

規範意識育成教室実施

6月28日（水）に規範意識育成教室を行いました。福岡県警察本部少年課少年サポートセンターから3～6年生向けにお話に来てくださいました。保護者の参加もあり、関心の高さが伺えました。

「盗み」を続けてしまう子どもたちは、心に穴があいていて、隙間風が吹いているようだと言い、その寂しさから盗みをはたらき、「物を盗むと心が温かくなる」と言うのだそうです。「物」で満たされるのは一瞬だけです。子どもたちの心の穴を埋めるには、おうちの方とのコミュニケーションが一番です。子どもたちは人とのかかわりを多く求めています。帰ったら、学校での話をたくさん聞いてあげてください。携帯電話やゲーム機を与えると、子どもたちは楽しそうにしていますが、心の穴は埋められていないそうです。

また、SNSトラブルのお話もありました。正しく使えば、楽しく便利なものですが、使い方を知らない子どもたちには危険が多く潜んでいるものになります。誤情報に振り回されることもあるでしょう。「便利だから」とか、「みんなもってるから」「制限をかけているから」と言って持たせることは果たしてどうでしょうか。

よく「スマホを持たせてから親子喧嘩が増えた」「トイレやお風呂にまで持ち込んで会話がなくなった」「朝、なかなか起きない」などと困っている保護

者から相談を受けることがあります。小さい機器は布団に持ち込んで朝まで使うこともできます。幼いころからゲームに熱中し、内斜視の子どもが増えている、という話も聞きます。インターネット上では、子どもたちは、被害者になるだけでなく、加害者にもなりうることをよくお考えください。

保護者の方と同じで、学校も全児童を守りたいと考えています。

どうぞ、今一度、家庭内でのルールの見直しをお願いします。